



りふайн

たより



「秋の大感謝祭について」

毎年恒例の行事なので、このコロナ禍でも、どうにか開催できないものか対策を考えて参りましたが、食べ物を扱う上、どうしても密を避けることが難しく、また、現在の宮城県の感染状況を考えると、開催することは望ましくないと判断し、今回は中止とさせていたところになりました。しかし、人數制限はあります、「10月1日(土) 10:00~15:00 「おでなし市」と「なんでも相談会」は開催したいと思います。IH操作実演教室(予約制) 10:30~、13:30~各2名 お電話でお申し込み下さい)やお楽しみコーナーなどを予定しております。(何かは来てのお楽しみ!!)

自粛生活が続く中、家の片付けをされた方も多いのではないですか。使わないけど捨てるにはもったいない、そんな物がありますから、リファイン名取までお持ち下さい(良品に限ります)

血糖値を見直そう

コロナ禍でのストレスにより、血糖値が悪化した人が増えているそうです。今や日本の糖尿病患者は、予備軍を含めると2000万人を超え、実に国民の6人に1人が糖尿病。まさに予備軍という異常事態なのですとか…

糖尿病で怖いのは、合併症です。免疫力低下で感染症にもかかりやすくなり、感染すると重症化する恐れがあります。その予防や改善には、血糖値のコントロールが不可欠ですが、カロリー制限は容易なことではなく、摂取カロリーを気にしちゃうと、食事を楽しめません。何を食べろか、何を食べないか、そして、どう食べろかが重要です。

- 炭水化物は最後に摂る

空腹時に炭水化物を摂ると、小腸での吸収がよく、食後血糖値が一気に上がってしまいます。

食物繊維の多い野菜、きのこ、海藻類を最初に!

- 肉だけでは、血糖値は上がりません。「茹でる」「蒸す」など、脂質を減らす工夫が大切です。

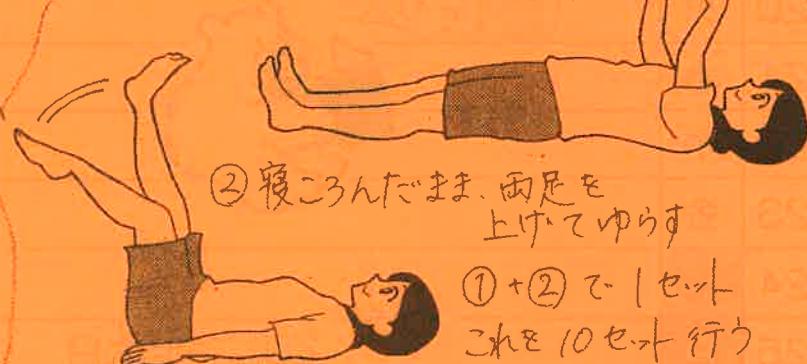
● 緑黄色野菜に含まれるカロテンやビタミンは、血管を強化する働きがありますが、ある程度脂質がないと体の中で吸収されません。ドレッシングの脂質は、これらの栄養素の吸収をアシストがあるので、サラダにかけても問題ありません。

- 日本人の体は、欧米人のように高カロリー食に対応しづらく、肉よりも魚や豆の方が体質的に合っているそうです。イワシ、サバ、アジ、サンマなどの青魚は、血液をサラサラにし、中性脂肪やコレステロールを下げ、血糖値の急上昇やストレスを抑制する働きもあるので、積極的に食べていいですね!!

運動で血糖値を下げよう

- 糖尿病は歩いて治す、という言葉があるように、その効果は絶大です。食後30分以内が理想です。
- どちらかに於いて食後の運動はなかなが…そんな人は、手足をフラフラさせるだけでもOK! 手足を動かすエネルギー消費に加えて、手足の先の血流が良くなり、インスリンの働きが高まります。

① 寝ころんでも、両手をフラフラ



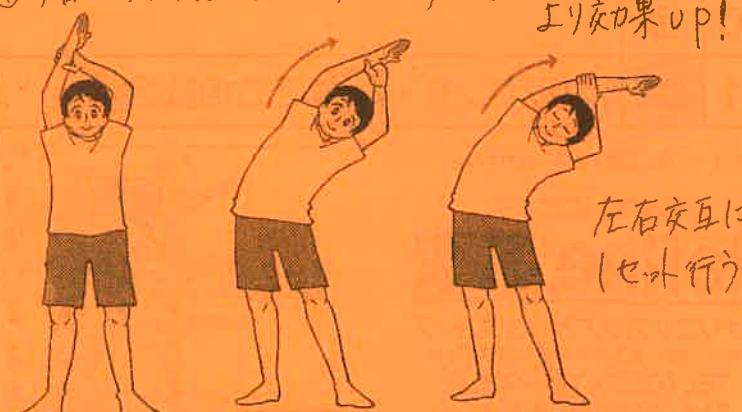
② 寝ころんでも、両足を上げてゆらす

①+②で1セット
これを10セット行う

その他、手足のフリローを繰り返す、首をフラフラさせる、肩の上げ下げなど。

- ストレッチも天候に左右されず、広いスペースも用具も必要としてないので、オススメです。

① 手をつかんで ② 10秒のほす ③ ひじをつかむと、エリ効果UP!



左右交互に
1セット行う

起床後にを行うと、血流が良くなって脳も目覚めます!

2020年10月の スケジュール

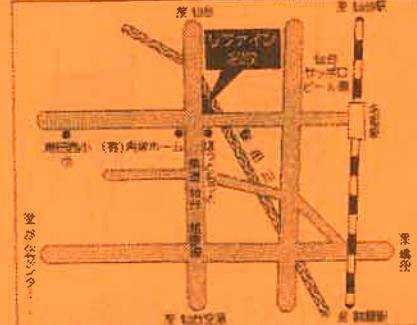
1	木	
2	金	
3	土	定休日
4	日	
5	月	「ストレッチ！」
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	定休日
12	月	
13	火	いっしに…いっしに…
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	定休日
18	日	
19	月	
20	火	「読書の秋」
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	定休日
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	むだなし市・なんでも相談会

●リフォームのご相談・お問い合わせは

増改築・建替なら
Refine.名取

パナソニックのリファインショップ
〒981-1231 名取市手倉田字雁木388-8
TEL (022) 384-9222
FAX (022) 384-8984

有限会社 角栄ホーム



寒さは健康の敵！ 健康住宅とは？

健康で長生きするためには、体を冷やす、体温を高めに維持することが大切です。新型コロナウイルスの感染対策としても、免疫を活性化するあたたかい健康住宅が注目されています。

家をあたたかくすると、脳血管障害や心疾患、アトピー性皮膚炎などの病気が減ることや、健康で長生きできることができます。わからっています。前ページにあけて、糖尿病も、家があたたかければ体温が上がり、糖分の燃焼が活性化するので、血糖値は下がって改善することができます。

家の中の温度で大切なのは「温度較差をなくす」ことです。あたたかい部屋から寒い場所へ行った時の急激な温度変化「ヒートショック」により、年間19000人が亡くなっています。「家の寒さ」と「温度較差」を解消するには、やはり、家全体の断熱性能を向上させることが不可欠となります。

日々寒くなっていくこれから、家と健康について考えてみませんか！「なんでも相談会」をぜひご活用下さい

コロナに負けない力＝免疫力！

(病気から身体を守る力)

ストレスは、免疫力を低下させてしまいます。最近1ヶ月以下の項目にいつ当てはまりますか？

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 肩こり、腰痛に悩まされている | <input type="checkbox"/> イライラしやすい |
| <input type="checkbox"/> 食事がおいしく感じられない | <input type="checkbox"/> 人と会うのが面倒 |
| <input type="checkbox"/> 以前よりも集中力がなく感じる | <input type="checkbox"/> 風邪をひきやすく治りにくい |
| <input type="checkbox"/> 寝つきが悪い、すぐに目覚める | <input type="checkbox"/> お酒の量が増えた |
| <input type="checkbox"/> 便秘と下痢をくりかえす | |

当てはまる項目が多いほど要注意です！

悪いストレスをこまめに解消するためには、人と交流したり、泣いてたり笑ったり、定期的に感情を解放することも大切です。

食事も、免疫力を高める上で非常に大切です。免疫力を向上させる食べ物として、玄米、トマト、きのこが知られていますが、特に注目したいのが「まいにけ」です！

まいにけには、抗ウイルス作用と免疫機能活性化作用を持つβグルカン、同じく免疫機能を活性化させる「βグルカン」という多糖類を含んでいるそうです。

1日に150g(小さめのパック2つ分程度)を毎日の食事に取り入れてみてはいかがでしょう。

また、体全体の免疫細胞の70%は腸内に存在しているため、腸内環境を整えることが大切です。

そのためにも、食物繊維の多い食品。

乳酸菌や発酵食品を積極的に摂って善玉菌を増やしましょう。

